

所 報

◆創立記念の行事

創立記念行事が、10月15日(木)午前10時から、研究所において催された。東畑会長、小倉所長の挨拶につづいて、演劇評論家木下順二氏により、「ヨーロッパと日本——演劇の場合——」と題する講演が行なわれた。

◆参与会の開催

10月21日(金)、当研究所役員会議室において、第19回参与会が下記のとおり開催された。

出席者

参与：天城 勲(文部事務次官)、大慈弥嘉久(通商産業事務次官)、木内信胤(世界経済調査会理事長)、鹿野義夫(経済企画事務次官)、松本重治(国際文化会館理事長)、森 治樹(外務事務次官)、森田勇吉(農林事務次官代理)、蠡山政道(国際基督教大学教授)

研究所：東畑精一(会長)、小倉武一(所長)、久我通武(理事)、渡辺弥栄司(監事)

議 題

1. 昭和44年度決算報告について
2. 昭和45年度事業について
3. 昭和46年度予算について
4. 賛助会費収入の増額について

以上の議題を審議した後、国際協力の方法、先進国の対後進国政策の研究、後進国研究のための日本研究、先進国との比較の必要性などについて質疑応答がなされた。

◆評議員会

10月2日(金)、経団連会館において、第14回評議員会が下記のとおり開催された。

出席者

評議員：家の光協会ほか20社

研究所：東畑会長、小倉所長、植村、渡辺両監事、久我、山下両理事

議 題

1. 昭和44年度事業報告および決算報告について
2. 監査報告について
3. 昭和45年度事業計画、資金計画および収支予算について

以上の議題を審議した後、在外職員の責務、国際人の養成、データの整備などについて質疑応答がなされた。

◆在外職員の動き

出 発

氏 名	派遣地	課 題 名	出発月日
松村清二郎 (海外調査員)	ペイルート	発展途上国と国際企業の協調と相克に関する研究	10月11日

◆出版案内

1. 研究参考資料

第154集『発展途上国における留学の問題—インドをケースとして—』

2. アジアを見る眼

第38号『印・パ分離への道—あるイスラム思想家の悲劇—』

◆おもな人事異動

理事(非常勤) 山下三郎
願いにより理事を免ずる
昭和45年10月7日付け
笹本武治
理事に任命する
昭和45年10月8日付け
笹本武治
理事 調査研究部長事務取扱を命ずる
昭和45年10月8日付け
渡辺弥栄司
監事 インドの経済・社会に関する現地調査のため昭和45年11月29日までインド国ほか2カ国へ出張を命ずる
昭和45年10月27日付け

◆ゼミナールの開催(予告)

月 日	開催地	テ ー マ お よ び 講 師
11月25日 (水)	名古屋	中国経済の現状と日本貿易 1. 中国経済の現状と今後の見通し 当研究所調査研究部主任調査研究員 尾上悦三 2. 日中貿易の現状と問題点 日中覚書貿易事務所常務理事 姫野 瑛一
11月27日 (木)	大 阪	現代中国をめぐる諸問題 1. 再編期にある中国の政治と外交 当研究所調査研究部主任調査研究員 徳田教之 2. 中国経済の現状と今後の見通し 当研究所調査研究部主任調査研究員 尾上悦三
28日 (金)		1. 中国の地方工業の発展 当研究所調査研究部 小島麗逸 2. 日中貿易の現状と問題点 通産省通商局通商調査課長 神谷和男
12月9日 (水) 10日 (木)	東 京 (JETRO 会議室)	同 上

◆外国人の来訪

- (1) 10月13日
Mr. H. J. M. Scott Stokes (Tokyo Correspondant
The Economist, London)
- (2) 10月17日
Dr. Alfred Sauvy (Professeur au Collège de
France)